

合併協議会だより

第3号

平成 15 年 4 月 1 日発行

■編集・発行 釧路地域 6 市町村合併協議会
■住 所 〒085-0016 釧路市錦町4丁目7番地 釧路錦町立体駐車場1階
☎0154-31-8580・31-8781 FAX0154-22-7060
ホームページ http://www.kushiro-gappei.jp
Eメール 6shityoson@kushiro-gappei.jp

住民公開セミナーを開催

月尾嘉男前総務審議官を迎え

「平成の市町村大合併が目指すこと」について講演

合併協議会が主催する初め しました。
ての住民公開セミナーを、去 講師に、前総務省総務審議
る3月9日（日）、釧路市の釧 官で、現在は総務省顧問や釧
路パシフィックホテルで開催 路湿原塾の塾長などを務める



関係市町村から約 300 名の方々の出席をいただいた住民公開セミナー

つきおよしお
月尾嘉男氏を迎え、約2時間、地域の現状を踏まえながら、合併についての考え方などの講演をしていただきました。

講演の中で月尾氏は、「私たちは、少子高齢化の到来により人口が減少するなど、今までに経験したことのない社会情勢の中にいるが、それでも発展して行こうとチャレンジしている。合併はこうした地域の振興、発展を考える上で大事なテーマのひとつである。地方への権限委譲が進み、主権在民の時代を迎えている中で、住民自らが地域の将来像について真剣に議論し、目指すべき姿を考えて欲しい。」と述べられました。

講演後は、会場を埋めた約300人の来場者の皆さんの中から、合併についての意見、質問が出されるなど、活発な意見交換が行なわれ、セミナーは終了いたしました。



講演いただいた
月尾嘉男前総務省総務審議官



講演いただいた
山崎重孝総務省市町村合併推進室長

「地域の将来について 真剣な議論を！」

合併協議会委員研修会開催

合併協議会の委員等を対象とした研修会を、去る2月15日（土）、国立釧路工業高等専門学校大講義室で開催しました。

講師に、総務省市町村合併推進室長の山崎重孝氏を迎え、市町村合併を進める国の考え方や、地方自治のあり方など、自らの経験や先進地の事例なども交え、約2時間に亘り講演をいただきました。

この研修会には、協議会委員のほか、市町村議会議員、行政担当者等約200人が出席しましたが、合併の検討に向け、最前線で指揮を執る同氏の講話に、どの出席者も真剣に耳を傾けていました。

第3回協議会の結果

報告事項

■委員の変更について

第2回釧路地域6市町村合併協議会開催以降の各市町村の委員の変更（1市・2名）について報告がありました。

■各小委員会の開催について

小委員会の開催状況について、それぞれの委員長より報告がありました。

また、この中で、各担当委員長から新市将来構想（案）や行財政シミュレーション報告書（案）などの協議結果についても報告がありました。

■各小委員会の開催状況

小委員会名	内 容 等
新市建設構想小委員会 【委員長】花井 紀明（釧路市） 【副委員長】山崎 征勝（阿寒町）	【第3回】 1月17日（金） 【協議事項】 新市将来構想（案）について
	【第4回】 1月29日（水） 【協議事項】 新市将来構想（案）について
	【第5回】 2月12日（水） 【協議事項】 新市将来構想（案）について
	【第6回】 2月13日（水） 【協議事項】 新市将来構想（案）について/ダイジェスト版（案）について
	【第7回】 2月26日（水） 【協議事項】 新市将来構想（案）について/新市建設計画に向けた意向調査実施要領（案）について
広報広聴小委員会 【委員長】小山 昭二（音別町） 【副委員長】久保田武男（鶴居村）	【第2回】 1月20日（月） 【協議事項】 協議会だよりの発行について/協議会委員研修会について/住民公開セミナーについて/住民説明会について
	【第3回】 2月15日（土） 【協議事項】 住民公開セミナーについて/住民説明会について
行財政小委員会 【委員長】小西 久年（釧路町） 【副委員長】吾妻 巖（釧路市）	【第2回】 1月24日（金） 【協議事項】 行財政シミュレーション（案）について
	【第3回】 2月6日（木） 【協議事項】 行財政シミュレーション（案）について
	【第4回】 2月21日（金） 【協議事項】 行財政シミュレーション（案）について/ダイジェスト版（案）について/行政現況基礎調査先行調整項目の選定について
住民生活小委員会 【委員長】村田 仁美（白糠町） 【副委員長】小畑 保剛（釧路市）	【第2回】 2月18日（火） 【協議事項】 行政現況基礎調査先行調整項目の選定について/ダイジェスト版（案）について
健康福祉小委員会 【委員長】溝口 精（阿寒町） 【副委員長】七里 信三（音別町）	【第2回】 2月18日（火） 【協議事項】 行政現況基礎調査先行調整項目の選定について/ダイジェスト版（案）について
産業経済小委員会 【委員長】平賀 勝也（白糠町） 【副委員長】安藤 静夫（阿寒町）	【第2回】 2月19日（水） 【協議事項】 行政現況基礎調査先行調整項目の選定について/ダイジェスト版（案）について
都市環境小委員会 【委員長】植田 晃雄（鶴居村） 【副委員長】柴田 幸安（白糠町）	【第2回】 2月19日（水） 【協議事項】 行政現況基礎調査先行調整項目の選定について/ダイジェスト版（案）について
教育文化小委員会 【委員長】佐藤 弘（釧路町） 【副委員長】曾我部不二子（阿寒町）	【第2回】 2月20日（木） 【協議事項】 行政現況基礎調査先行調整項目の選定について/ダイジェスト版（案）について

【質疑応答】

●新市将来構想の中で、「世界ブランド “くしろ”」を発信する都市」という表現があるが、「くしろ」という固有名称が入るのは、新市の名称が既に決まっているという感じを受ける。固有名称は外すべきではないか。／（新市将来構想小委員長）この地域をまとめて他の地域に対し情報を発信していくという意味では、地域名を入れるのが妥当であろうと委員会

では了承した。

●現状で6市町村が合併したとしても、この新市将来構想のような将来像にはならないのではないか。／（会長）新市将来構想は、現時点で考えられる将来の新市のイメージであり、住民の皆さんに共通認識を持つていただくための叩き台であると考えている。

●新市になった場合、特急が停車する駅についての協議はJRと十分していただきたい。／（会長）重要な課題であり、きちんと協議していきたい。

●各市町村の公社が持つ土地資産の情報を提供して欲しい。／（事務局）次回の行財政小委員会で報告したい。

●将来財政の推計をしているが、算出根拠の精度はどれくらいか。／（事務局）平成37年までという非常に長い期間の推計をするのは難しい面もあるが、現在与えられた条件下では妥当な推計と考えている。

●人件費に係る推計は、分野ごとに職員の適正な配置を想定して推計しているのか。／（事務局）類似団体との比較によって推計している。

●資料で示されている類似団体とは、人口が同じでも面積が大きく違うなど、必ずしも新市

の条件とは一致しないが、このような類似団体を用了た財政推計に問題は無いのか。／（事務局）現段階で与えられている条件では、このような推計方法が適当と考えている。具体的な行政組織機構等については、4月以降の協議の中で検討していきたい。

●今回示された財政シミュレーションは、一定の条件の下に行なわれているが、住民に正確な情報を提供するという考えからすると、合併を判断するための資料としては適当ではないのではないか。／（会長）一定の条件による推計ではあるが、ひとつの案であると考えている。

●新市になった場合、助役の数を1人としているが、広大な面積を有することを考えると、助役1人が適当なのか。また、農業委員や教育委員数の試算が行なわれていないが、推計に影響は無いのか。財政の豊かな市町村とそうでないところでは協議に参加する姿勢も変わってくる。各市町村が保有する基金等の取扱いについて、早急に首長間で協議し、合併協議に影響しないように方向性を決めて欲しい。／（事務局）行財政の推計については、わかり

協議事項

やすいように助役や議会議員など、代表的なものを抽出した。助役の数については、色々な考え方があがるが、仮に1人とさせていただいた。(会長)行政機構については、地域の実情を無視したり、組織を極端に縮小することのないよう協議をしていきたい。また、財政推計は一定条件を基に行なわれているが、これを目安に、それぞれの市町村が自らの将来像を検討し、合併についての判断をしていただきたい。

●財政シミュレーションについては、住民サービス等の調整・協議が済んだ後で提示してはどうか。／(事務局)8月の概要版作成の前に、協議過程を説明する上でも必要と思い提示した。今後の調整過程でのひとつの参考としてお考えいただきたい。

●人口推計の算出根拠として、前2回の国勢調査しか使用していないが、あまりにも大雑把ではないのか。また、財政推計する際の「一定の前提条件」の内容を教えて欲しい。／(事務局)人口推計にはコーホート要因法を用いたが、推計の精度が上がるよう、現状に近い推移をしている直近の前2回の国勢調査の結果を使用した。(行財

政小委員長)「一定の前提条件」の基となる具体的な数値等の全てについては資料の提示は受けていないが、委託業者から提示のあった数値については、社会情勢や経済情勢を加味して推計しているものと認識しており、色々な議論をおしし委員会としても了解している。

■新市将来構想・行政財政シミュレーション・行政現況基礎調査「ダイジェスト版(案)」について
新市将来構想等の内容を要約し、全戸に配付する資料として「ダイジェスト版(案)」について協議し、原案のとおり承認されました。

【質疑応答】

●概要版の発行はいつごろか。／(事務局)8月下旬を予定している。

●新市の将来像で「日本一の食糧基地」となっているが、当地域は酪農が主な産業であり、それだけで「日本一の食糧基地」ということにはならないので、誤解されないように留意願いたい。／(会長)酪農のほか、釧路市、釧路町、白糠町の漁港

の水揚げ高も含めての表現と考えている。

■平成15年度事業計画(案)について

平成15年度の事業計画(案)が原案のとおり承認されました。

主な事業計画は次のとおりです。

- ◇合併協議会の開催(8回)
- ◇各小委員会の開催(随時)
- ◇新市建設計画策定に向けた意向調査の実施(4月)
- ◇新市建設計画・行政主要調整項目概要版の作成(8月)
- ◇住民説明会の開催(9月)
- ◇シンポジウムの開催(11月)
- ◇合併協議会だよりの発行(年8回)
- ◇ホームページの更新
- ◇意見箱の活用

■平成15年度歳入歳出計画(案)について

平成15年度の歳入歳出予算(案)が原案のとおり承認されました。

【質疑応答】

●北海道から補助金が交付された場合、市町村の負担金を減らすのか、歳出予算に上乘せるのか。／(事務局)市町村の負担金を減らす方向で考えている。

●シンポジウムでは、合併しない、または反対の立場の方を招いて行なうことは出来ないか。／(会長)本協議会は「合併ありき」の議論はしないものの、合併に向けてそれぞれの立場で真剣に議論していくものであり、合併反対のためのシンポジウムを開催することは適当ではないと考えている。

●概要版の発行の日程を考えると、9月中に合併の意思確認をするということは、物理的にも無理があるのではないか。もし日程が遅れが生じた場合、特例法の適用を受けるための作業上の猶予はいつごろまで許されるのか。／(事務局)9月をひとつの目安とし、その段階で協議会から退会する市町村があったとしても、その後の協議に影響が無いような日程として提示している。作業上の猶予の期限については具体的に言えないが、できるだけ早く方向性の確認をしていきたいと考えている。

【その他意見】

●管内町内会連合会の研修会に出された意見を報告したい。(1)住民が合併を議論するための叩き台となる情報を早く提供していただきたい。

(2)国で示す人口1万人以下の市町村のあり方について、より確かな情報提供をして欲しい。

(3)自治連合体の組織などについても検討して欲しい。

(4)道議会議員等は合併に対する政策などを明確にして欲しい。

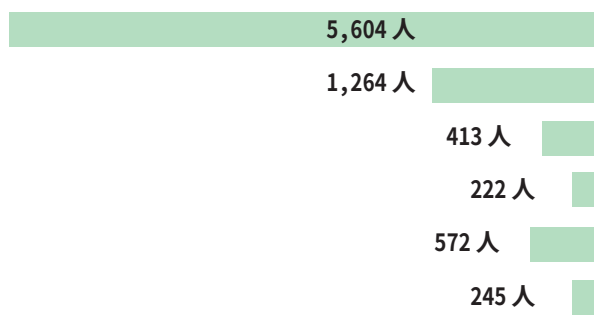


■ 6市町村の現況データ ～その2～

合併の是非を含め、協議を進めている6市町村ですが、自分の住んでいるマチのことは知っていても、他のマチの姿は意外と知らないことがあります。

そこで、このコーナーでは、6市町村の現況を示す基本的なデータをシリーズでお伝えしています。

● 職員一人当たりの住民数 (H15.1.1)



釧路市の議会議員は住民5,604人に1人の割合で選出されており、もっとも少ない鶴居村では222人に1人です。

● 職員一人当たりの住民数 (H14.4.1)



消防関係などを除く行政職員1人あたりの分担人口は、釧路町が約106人でもっとも多く、ついで釧路市の約82人、音別町がもっとも少なく約28人となっています。

● 各市町村の 議員数 (H15.1.1) と職員数 (H14.4.1)

	釧路市	釧路町	阿寒町	鶴居村	白糠町	音別町	合計
議員数	34人(34)	18人(26)	16人(18)	12人(14)	20人(22)	12人(14)	112人(128)
職員数	2,599人	215人	166人	60人	264人	107人	3,411人

注) 職員数は病院等の職員を含みます。

議員数の () 数値は法で定められた定数です。

トピックス

ご覧になりましたか？

『ダイジェスト版』

合併協議会では、平成14年度に検討しました、①新しいまちの将来像をお示しする「新市将来構想」②財政推計をお示しする「行政状況シミュレーション」③現在の6市町村の住民サービスなどの違いをお示しする「行政現況基礎調査」の主な内容をまとめた『ダイジェスト版』を発行しました。

3月下旬から各市町村において開催された住民説明会の中で、これまでの合併協議の経過報告と併せて、この『ダイジェスト版』の内容についても説明したところです。

ダイジェスト版は6市町村の全戸に配付することになっておりますが、お手元に届いていないしやらない場合は、お手数でも、市町村合併担当窓口までご連絡ください。



協議会からのお知らせ

● ホームページをご活用ください！

協議会事務局のホームページでは、協議会開催案内や会議資料、議事録など協議会に関する情報が満載です。

今回ご紹介した、住民公開セミナーや委員研修会での講演の内容も、近日中に掲載する予定です。是非ご覧ください。

【ホームページアドレス】

<http://www.kushiro-gappei.jp>

● 会議資料や会議録の閲覧ができます

協議会の会議資料や会議録は、関係市町村の役所、役場及び各支所又は出張所、釧路市の各コミュニティセンター、市立図書館で閲覧することができます。

※開館時間については各所で異なりますので、詳しくは関係市町村合併担当窓口までお問い合わせください。

● ご意見・ご質問をお寄せください

合併に関するご意見・ご質問がありましたら、合併協議会事務局または各市町村合併担当窓口までご連絡ください。

また、協議会ホームページにも掲示板を設置していますので、こちらもご利用ください。